

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK25)

(函館水試担当地区)

2017年10月2日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	9/28	0	18.2	32.41	0	0	0	0	50	Dt50
噴火湾湾口部		10	18.1	32.44	0	0	0	0	120	Dt110, Dm10
11.0		20	18.2	32.53	0	0	0	0	150	Dt150
		30	16.7	32.89	0	0	0	0	20	Dt20
		40	14.6	33.01	0	0	0	0	10	Dt10

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティイ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

9月下旬の水温は、噴火湾湾口部では14.6～18.2°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK24)

(函館水試担当地区)

2017年9月26日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾西部 17.0	9/22	0	18.8	30.50	0	0	0	0	250	Dt240, Dm10
		5	18.8	32.39	0	0	0	20	20	Dm20
		10	18.8	32.42	0	0	0	0	10	Dm10
		15	18.6	32.57	0	0	0	0	40	Dt40
		20	17.9	32.69	0	0	0	0	10	Dt10
		25	17.5	32.76	0	0	0	0	30	Dt30
		30	16.9	32.78	0	0	0	0	110	Dt110
知内 津軽海峡 10.0	9/14	0	20.6	34.03	0	0	0	0	0	
		10	20.0	34.00	0	0	0	0	0	
		20	18.1	34.05	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

9月中旬の水温は、津軽海峡では18.1～20.6°Cです。

9月下旬の水温は、噴火湾西部では16.9～18.8°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK23)

(函館水試担当地区)

2017年9月14日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 12.0	9/11	0	17.7	32.93	0	0	50	80	20	Dm10, Di10
		10	16.3	32.87	0	0	50	140	90	Dt10, Dm10, Di10, Dro60
		20	15.1	33.23	0	0	220	50	20	Di10, Dro10
		30	14.6	33.35	0	0	10	0	20	Dt10, Dro10
虻田 噴火湾東部 8.0	9/4	0	20.2	32.12	0	0	0	0	30	Dt30
		5	18.5	32.29	0	0	0	0	50	Dt40, Dro10
		10	15.9	32.42	0	0	0	0	60	Dt50, Dro10
		15	13.3	32.59	0	0	0	0	60	Dt50, Dro10
		20	12.3	32.75	0	0	0	0	30	Dt10, Dro20
森 噴火湾西部 9.0	9/7	25	10.6	32.80	0	0	10	0	60	Dt60
		0	20.1	32.29	0	0	0	0	190	Dt160, Dm20, Dro10
		10	18.1	32.57	0	0	0	0	70	Dt50, Dm10, Dro10
		20	11.5	32.49	0	0	0	0	170	Dt150, Dm10, Dro10
		30	7.2	32.38	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォールティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。

9月上旬の水温は、噴火湾東部では10.6~20.2°C、噴火湾西部では7.2~20.1°Cです。

9月中旬の水温は、太平洋中部では14.6~17.7°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)